

## 「ザ・ギャラリー北摂連絡会」平成29年第1回例会 会議録

進行：(共同代表)山下

記録：箕面市

と き：平成29年2月15日(木) 18:30~21:00

ところ：豊中市立千里公民館・第3講座室

出席者：(順不同・敬称略) [正員] 蒲田、山下、藤田、長越、浅川、牧野、斎藤

[客員] 塚

[オブザーバー] 北川(箕面市)、福留(茨木市)

資料：[事前メール]・各自治体からの発言要旨(箕面市、豊中市、吹田市、高槻市、豊能町、茨木市)

・各自治体の2・3月議会日程表

[当日資料]・各自治体の「議会だより」(11・12月定例会記事掲載分)

・豊中市：国有地売却に関する新聞記事

### ◎ はじめに

\* 前回平成28年第4回例会会議録について、12/2付メールで配付された内容を確認。

### ◎ 連絡・報告事項

\* 構成員の動きについて

摂津市客員・東議員の例会出欠連絡がこの2年間途絶えており、意向を確認する。

\* 「市民と議員の条例づくり交流会議」の動静について

例年の総会と春の特別企画が3月26日に東京で開催予定されており、企画のテーマは、「新公会計制度と議会の予算・決算審査 一審議に納得していますか？ 市民に説明できますか？」。

### ◎ 話し合い事項

(1) 各自治体における動静について (それぞれの発言要旨参照)

#### 【箕面市】

- ・9月議会で閉会中の継続審議となった「議員定数削減の条例改正案」と「政務活動費廃止条例案」(以上、維新提出)及び「議員報酬削減の条例改正案」(共産党・無所属提出)が12月議会ですべて否決。
- ・メイプルホールに隣接した芦原池の魚釣りについては、ホール設置時に埋め立てた経緯もあり、放置されてきたが、今回禁止となった。気になるのはこういう事例でも、箕面市の対応がトップダウンになり、市民参加条例(1997年)の形骸化が進んでいるように思われる。
- ・議会改革の流れとして、地域別意見交換会が開催され、各地域で出された市民の意見が議会での一般質問や、委員会での質疑のなかで取り上げられているように見受けられる。  
また、議会改革専門部会が開催(11月25日)された。そこでの議会基本条例の検討は、議会改革を行いつつ、その結果として、基本条例ができるような、形式的な条例ではなく実体のあるものとなることを目指している。

#### 【豊中市】(資料のみ)

#### 【吹田市】

- ・第4次総合計画の策定が始まった。素案を読んだ市民が何かを感じるものがない。市民にどんな受け取り方をしてほしいかの視点に欠けている。将来像について、行政依存でなく市民自治を進めようというような、市民を揺り動かすメッセージになっていない。

- ・市報「すいた」の問題点。防災特集であったが、災害時の市民の役割についての記述が極端に少なく、ほとんどが行政の動きになっている。  
福祉避難所の一覧があるが、指定しているだけで、実際の受入れ可能人数は限定的である。  
また、合同防災訓練の実施当日は雪で一部の連合自治会の避難訓練中止、実効に課題を残す。

#### 【高槻市】

- ・NPO法人たかつき市民活動ネットワークでは、「高槻市市民参加条例」の再提案を行政に対して11月11日に行ったが29日付で慎重に検討という、いわば見送りの回答があった。
- ・市は運営補助金の段階的削減として、街かどデイハウスの廃止を2018年に実施するとしている。府からの補助金については、近隣自治体によって、ばらつきがあり、調査をすることとした。
- ・高槻市営バスについては、高齢者・障がい者無料乗車証を無料配布から申請ベースに変更を検討。運営に関して7億の補助が必要となっている。これは、市バスを持つことの賛否にも関係し、委託方式とすることへの比較については、限られた地方自治財政での資金の使い方としての検討が必要。

#### 【豊能町】

- ・議会改革関連では、本年10月の議員改選時より14名を12名への削減が3月議会に提案予定。  
また、通年議会の開催を検討しており、実施されれば、北摂では、島本町、能勢町に続く3番目。
- ・ダイオキシン問題に関しては、組合議会に百条委員会が設置され、本日(2/15)証人喚問が実施された。全体の印象としては、前副町長が中心となり、前町長が同意して進めた模様。
- ・神戸市からの撤去費用についての住民監査請求については棄却されたので、組合幹部に対する住民訴訟が大阪地裁に提訴された。当初の4,000万からその後の調査結果から6,590万円となった。

#### 【茨木市】

- ・1月22日に執行された市議選にあたり、「ザ・ギャラリー茨木」では、全議員及び立候補予定者の計45人に公開質問を実施し、23人からの回答があった。その概要と回答一覧はウェブサイトに掲載。
- ・市議選については、昨年12月定例会で議員定数削減の条例改正案が提議され、30名から28名に2名減で行われ、会派構成として、「自由民主党・絆」が1名増、「大阪維新の会・茨木」が2名減となった。事前メールの茨木市議会議員名簿を参照。  
なお、新議員による議会役員選挙は、2/7~9の臨時会で行われ、従前の会派間の申合せ重視より個人的な問題が表面化して紛糾もあるなか、議長に自由民主党・絆の上田嘉夫議員(4期目)が、副議長に公明党の松本泰典議員(3期目)が、それぞれ選任された。
- ・茨木市政では、平成29年度予算について、“わがまち茨木の「確かな未来」がイメージできる予算へ”を掲げ、歳入810億円・歳出783億円の当初フレームによる編成方針を発表。

#### (2)その他

- \* 豊中市から提供の国有地売却問題について、関連新聞記事に「日本会議」が言及されており、同団体に関する情報や意見があった。
- \* 行政視察の受け入れ状況については議論できなかったが、箕面のデータで視察グループについての疑問がでた。
- \* 特別客員の小島さんが東日本大震災被災地支援の任を終えて帰阪されており、経験談を伺いたい。
- \* 本会の活動について、「通年議会」や「議会モニター制度」などを取り上げて議論を深めたらどうか。
- \* 次回の予定…箕面市の担当により、5月25日(木)開催で調整。

以上